

事 務 連 絡  
平成 2 8 年 6 月 8 日

各都道府県・指定都市教育委員会学校保健主管課  
各 都 道 府 県 私 立 学 校 主 管 課  
各 国 公 立 大 学 法 人 ・ 学 校 法 人 事 務 局  
大学又は高等専門学校を設置する各地方公共団体担当課  
独立行政法人国立高等専門学校機構事務局 御中  
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 事 務 局  
構造改革特別区域法第 1 2 条第 1 項の認定を  
受けた地方公共団体の学校設置会社担当課  
大学を設置する各学校設置会社の学校担当事務局

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課  
文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課  
文部科学省高等教育局高等教育企画課

「夏の蚊対策国民運動」における蚊の対策に関する普及啓発について

標記について、平成 2 8 年 5 月 3 1 日付け事務連絡で、内閣官房国際感染症対策調整室及び厚生労働省健康局結核感染症課より、別紙のとおり、依頼がありました。

については、別添の蚊の対策に関するリーフレットについて、各都道府県教育委員会及び各都道府県知事にあつては、域内の市町村教育委員会、所管又は所轄の学校（専修学校・各種学校を含む。）その他教育機関等に対して、各国立大学長にあつては、その管下の学校（専修学校を含む。）に対し、御周知願います。

【本件事務連絡に関する連絡先】

文部科学省初等中等教育局  
健康教育・食育課保健指導係  
TEL : 03-5253-4111（内線 2918）  
FAX : 03-6734-3794

事 務 連 絡  
平成 28 年 5 月 31 日

各関係省庁  
感染症対策担当課室 御中

内閣官房国際感染症対策調整室  
厚生労働省健康局結核感染症課

### 「夏の蚊対策国民運動」における蚊の対策に関する普及啓発について

感染症対策の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ブラジル等の中南米を中心に、蚊媒介感染症であるジカウイルス感染症の発生が確認されており、世界保健機関（WHO）は、平成 28 年 2 月 1 日、中南米における小頭症等の多発について「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態」を宣言するとともに、その後、妊娠中のジカウイルス感染が胎児の小頭症の原因となることについて科学的な同意が得られたと結論づけました。また、中南米においては、デング熱やチクングニア熱などの蚊媒介感染症も流行が確認されています。

政府においては、国内における蚊の活動時期に備えるとともに、今夏にリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックが開催され、多くの渡航者が見込まれることから、平成 28 年 3 月 29 日、「ジカウイルス感染症に関する追加的な対応（第 3 弾）」を取りまとめ、各省庁、地方自治体、企業をはじめ国民全体で「夏の蚊対策国民運動」を展開することとしています。

この「夏の蚊対策国民運動」における蚊の対策に関する普及啓発について、下記の内容について御了知の上、関係者への周知等の対応をよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 蚊の対策に関するリーフレットの活用について

政府においては、「夏の蚊対策国民運動」の一環として、各省庁、地方自治体、公共交通機関、企業、学校等からの蚊の対策（自宅周辺の水溜りを除去す

る、蚊の多い場所に行くときは肌を露出しない等）に関する普及啓発を推進するとともに、広い敷地を有するなど蚊が多く発生すると考えられる公園、学校、寺社、空海港、駅等における下草刈り、水溜り・不要物の除去等の蚊の発生予防対策の周知を徹底することとしています。

これを受け、別添 1 から 3 までのとおりリーフレットを作成しましたので、各関係省庁におかれましては、別紙 1 及び 2 により関係機関、団体、施設等への周知を図っていただき、リーフレットの配布、ホームページ掲載等を通じて国民一人ひとりや蚊が多く発生すると考えられる施設の管理者にジカウイルス感染症等の蚊媒介感染症を予防するための蚊の対策に対する理解を深めていただけるよう、格別の御配慮をよろしくお願いいたします。

#### <リーフレットの内容>

別添 1：一般国民向け（ジカウイルス感染症等の蚊媒介感染症の感染予防）

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkouukyoku/0000127145.pdf>

別添 2：一般国民及び施設管理者向け（蚊を減らすための対策）

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkouukyoku/0000127146.pdf>

別添 3：児童の保護者等向け

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkouukyoku/0000127156.pdf>

## 2 ジカウイルス感染症予防に関する政府広報オンラインについて

政府においては、政府広報オンラインにおいてジカウイルス感染症を防ぐためのポイントや関連リンクを紹介しております。流行地域へ渡航する人への注意点など有用な情報が含まれておりますので、併せて周知いただきますよう、御協力をよろしくお願いいたします。

#### <政府広報オンライン>

何が危ない？ どう防ぐ？ ジカウイルス感染症（ジカ熱） 予防のポイント

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/2.html>

（関連リンク）

- ・厚生労働省「ジカウイルス感染症について」

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

- ・国立感染症研究所「ジカウイルス感染症とは」  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/6224-zika-fever-info.html>
- ・国立国際医療研究センター国際感染症センター「ジカ熱/ジカウイルス感染症」  
<http://www.dcc-nigm.info/topic/topic-ジカウイルス感染症/>
- ・感染症危険情報（外務省海外安全ホームページ）  
[http://www2.anzen.mofa.go.jp/kaian\\_search/pcinfectioninfolist.asp?pageno=1](http://www2.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/pcinfectioninfolist.asp?pageno=1)
- ・WHO（世界保健機関）「Zika virus and complications」（英語）  
<http://www.who.int/emergencies/zika-virus/en/>

### 3 「夏の蚊対策広報強化月間」の取組について

「夏の蚊対策国民運動」においては、特に6月を「夏の蚊対策広報強化月間」として、政府広報や地方自治体等による広報・普及啓発を集中的に実施することとしています。

各関係省庁におかれましても、6月の「夏の蚊対策広報強化月間」の取組として、今般送付したリーフレット等について、省庁内や関係機関、団体等における配布、ホームページへの掲載等により、蚊の対策の集中的かつ幅広い周知に御協力をいただきますよう重ねてお願いします。

なお、内閣官房及び厚生労働省では、「夏の蚊対策広報強化月間」で活用する標語を国民から広く募集し、先般、以下の作品に決定しました。各関係省庁における「夏の蚊対策広報強化月間」等の取組に適宜御活用いただきますようお願いいたします。

- ・（最優秀賞）  
身仕度の 仕上げに虫よけ ジカ予防（小林美穂さん（13歳）埼玉県）
- ・（優秀賞）  
まあいいカ！では困ります。放置の溜め水、濁り水。（中山直子さん（47歳）福岡県）
- ・（優秀賞）  
蚊の用心 しているあなたも 日本代表（大海寛輝さん（37歳）大分県）
- ・（優秀賞）  
小さくも 大きな脅威 蚊に注意（大山藍さん（16歳）茨城県）

# ジカ熱・デング熱対策



かゆいだけではありません!

ジカウイルス感染症(ジカ熱)やデング熱の原因となるウイルスは、それらに感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。感染してもすべての人に症状がでるわけではありませんが、発熱や関節の痛み、発疹がでるといった症状が1週間ほど続きます。

ジカ熱は妊婦が感染すると小頭症などの先天性障害をもった子供が生まれたり、デング熱では出血を伴うデング出血熱となり重症化する可能性があります。

やぶなどの蚊がいそうな場所に行くときは、肌を露出せず、虫除けスプレーを使用するなど、いつでも蚊に刺されないように注意する、そんな習慣を身につけることが大切です。

また、流行地に渡航される場合は、現地で蚊に刺されないように注意しましょう。

**ジカ熱やデング熱は蚊に刺されることで感染します。**

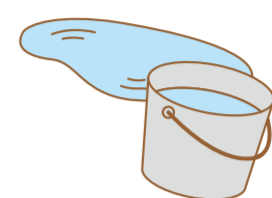
【ヒトスジシマカ】

背中に1本の白い線とW字状の模様がある4.5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、主に藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100m程度です。



まあいい力！  
では困ります。  
放置の溜め水、濁り水。

福岡県 中山直子さん（47歳）



公園だけでは  
ありません！



雨ざらしの用具



雨除けのブルーシートや  
古タイヤに溜まった水たまり



風通しの悪い  
やぶ・草むら



植木鉢の皿



屋外に放置された  
空きビン・缶、ペットボトル



雨水ますや  
排水ます

ジカウイルス感染症（ジカ熱）やデング熱の原因となるウイルスは、それらの感染症に感染した人の血を吸った蚊（日本ではヒトスジシマカ）の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。

ヒトスジシマカは、空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。住まいの周囲の水たまりを無くすことで、蚊の数を減らすことができます。

❗ 公園、学校、寺社、空海港、駅などの施設を管理されている方へ

蚊の発生を減らすため、定期的に周辺環境の水たまりの除去、下草刈り、雨水ます・排水ますの清掃などにご協力をお願いします。

ジカ熱やデング熱は蚊に  
刺されることで感染します。

〔ヒトスジシマカ〕

背中に1本の白い線とW字状の模様がある4.5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、主に藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100m程度です。



# ジカ熱・デング熱の感染源 ヒトスジシマカに ちゅうい 注意!



優秀賞

小さくも  
大きな脅威  
蚊に注意

茨城県 大山 藍さん (16歳)

「夏の蚊対策」広報強化月間「標語」

## 先生や保護者の方へ

暑い時期になると、蚊が発生します。特にヒトスジシマカはジカ熱やデング熱といった病気を持っているものもいます。

蚊から病気をうつされないためには、

- ①蚊をできるだけ発生させない
- ②蚊にさされない

ことが重要です。

ヒトスジシマカの発生を防ぐには、空き缶や遊具などのくぼみにできた小さな水たまりを作らないことが大切です。また、蚊のいそうなやぶなどに近づくときは、虫除け剤を使用したり、長袖・長ズボンを着用する事を推奨します。

## お子様へ

バケツやじょうろのような水がたまるところは、  
水がたまらないように、ちゃんとしまっ  
てね。



屋外に放置された  
子供のおもちゃ



植木鉢の皿



雨ざらしのじょうろ

※重たいものをもつときは、先生や保護者の方におねがいしてね。

